

あとがき

〈編集顧問〉

太田 保世
諏訪 邦夫
堀江 孝至

〈編集委員〉

和泉 徹
小川 聡
巽 浩一郎
永井 良三
橋本 修
平山 篤志
三嶋 理晃

〈編集協力委員〉

赤石 誠
赤柴 恒人
北風 政史
近藤 哲理
中沢 潔
(五十音順)

再び3月11日, 3.11がやってくる。強烈な横揺れの後, 波ではなく海が押し寄せてきた, 地震と津波のあの日である。加えて, 人類が嘗て経験したことのない放射能汚染が広まった歴史的な日でもある。それから丸一年を経た。その間, 日本のみならず, アメリカもヨーロッパも激しく変わった。ここ10年におけるアメリカの凋落は甚だしい。政治的に, 軍事的に, そして経済的に大幅な後退局面にある。円高の経緯が端的にそれを物語っている。世界の警察を自認し, アフガニスタンやイラク, イランなど中東に関わった代償は国を危うくした。特に, アフガニスタンへの介入は目を覆うばかりだ。紛争解決の目途も立たぬまま, 2011年末で1万人の兵力が引き上げ, その6カ月前には3万3000人の全ての追加派兵が撤退する。決断したオバマ大統領をいろいろと責めてはいるが, かといって“ネジレ議会”の片方を担っている共和党がこの事態を惹起し, その上に強力な代替案を持っているわけでもない。片やヨーロッパも身動きがとれない。1ユーロは170円から97円になった。ECから変身したEUの輝きは完全に失せた。ドイツ・フランスのリーダーシップは小国の不具合に翻弄され続けている。

では日本はどうか? みてのとおりである。失われた10年は20年に拡大し, 対立軸を失った安保体制は漫然と存続する。先の東北大震災に際しては半分の兵力を災害派遣に割いても無防備と判断しない国である。民主党であろうが, 自民党であろうが増え続ける国民負担の在り様は変わらない。世界的な八方塞がり状態である。では, この潮流を打ち砕く勢力は育っているであろうか。BRICsは次の時代を築くか? それも不確定である。混沌とした状況下での地球規模の舵取りが求められている。そのなかで確かなものがひとつある。地球人口が70億を超え, しかもその10%が常時餓えている。明らかに食糧は有限である。人口増加には節制が欠かせない。しかし, その主張は貧する者には棘である。医療においても然りである。長寿社会は医療負担の大幅上昇を伴い, 大量の医療資源を消費する。一国の消費が他国のバランスを崩しかねない。傷んだ東北500kmの復興をみる時, 地球と次世代にやさしい国づくりのモデル事業として展開されることを切に希望する。

(和泉 徹)

呼吸と循環(第60巻 第3号)

2012年3月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,835 円(本体 2,700 円+税 5%)

2012 年年間購読料
 冊子版 32,400 円 冊子+電子版/個人 37,400 円
 冊子+電子版/共有 42,300 円
 電子版/個人 32,400 円 電子版/共有 37,300 円
 (税込み, 配送料弊社負担)

E-mail: kotojun@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kotojun>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5703

(担当: 樋川・今田)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷株式会社 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012. Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** (株)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。